



# 平成29年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年4月28日

上場会社名 フューチャー株式会社  
 コード番号 4722 URL <http://www.future.co.jp/hd>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 金丸 恭文  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 中島 由彦

TEL 03-5740-5724

四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	8,715	1.4	992	13.8	612	15.7
28年12月期第1四半期	8,597	2.0	1,151	1.7	726	11.8

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 630百万円 (14.4%) 28年12月期第1四半期 736百万円 (2.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年12月期第1四半期	13.70	
28年12月期第1四半期	16.25	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年12月期第1四半期	23,731	17,698	73.2	388.36
28年12月期	23,063	17,331	75.0	387.04

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 17,361百万円 28年12月期 17,302百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年12月期		12.50		12.50	25.00
29年12月期					
29年12月期(予想)		13.00		13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	17,710	2.8	1,835	5.3	1,171	3.7	26.19
通期	36,830	9.4	4,500	23.5	2,735	23.8	61.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1 社 (社名) 株式会社ワイ・ディ・シー 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 有  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期1Q	47,664,000 株	28年12月期	47,664,000 株
期末自己株式数	29年12月期1Q	2,958,872 株	28年12月期	2,958,872 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期1Q	44,705,128 株	28年12月期1Q	44,705,200 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
経営成績に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	5
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(会計方針の変更) .....	6
(追加情報) .....	6
(セグメント情報等) .....	7
3. 補足情報 .....	9
受注の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### 経営成績に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は8,715百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益は992百万円（同13.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は612百万円（同15.7%減）となりました。

各セグメントの業績については以下のとおりです。

#### ① ITコンサルティング&サービス事業

フューチャーアーキテクト株式会社は、都市型の銀行と首都圏の大手地方銀行から昨年末に受注した金融クラウド（SKYBANK）の開発が始まったほか、大手小売業、大手新聞社及び大手物流会社などの新規の顧客のプロジェクトを受注しました。一方、大規模プロジェクトの一つで開発が一段落したことにより、前年同期比で売上高・営業利益とも減少しました。

当第1四半期から連結業績に加わった株式会社ワイ・ディ・シーは、製造業を中心にシステム開発の受託やライセンスの販売が好調に推移し、連結売上高と営業利益に貢献しました。

FutureOne株式会社は、新規のプロジェクトを前年同期に比べて多く受注し、開発も順調であったことから、売上高・営業利益とも前年同期比で大幅に改善しました。

この結果、本セグメントの売上高は7,482百万円（前年同期比17.0%増）、営業利益は1,088百万円（前年同期比8.6%減）となりました。

#### ② ニューメディア&ウェブサービス事業

株式会社eSPORTSは、フラットベンチや室内用バイクなどのプライベートブランドのトレーニング用品を中心に売上高が前年同期比で増加しましたが、販売やマーケティングに関する手数料等が増えたため、営業利益はほぼ横ばいとなりました。

東京カレンダー株式会社は、3月の月間ページビューが昨年末の3,000万から3,500万に順調に拡大し、ウェブ広告の売上が前年同期比で大幅に増加しました。

コードキャンプ株式会社は、新サービスである転職希望者のためのエンジニア養成プログラム「CodeIncubate」や事業開発スペシャリスト養成講座「TORIKAJI」が実際に売上に貢献したことにより前年同期比で売上高が増加しましたが、広告宣伝費などの先行投資により、営業赤字は継続しております。

この結果、本セグメントの売上高は1,285百万円（前年同期比20.4%増）、営業損失は108百万円（前年同期は88百万円の損失）となりました。

注) 上記のセグメントの業績数値は、セグメント間の内部売上高または振替高を調整前の金額で記載していません。

平成28年4月1日付で持株会社体制への移行により組織体制を整備したため、前第2四半期連結会計期間より、従来「ITコンサルティング事業」に含めていたグループ運営に係る費用をセグメント利益の調整額に費用として計上する方法に変更し、各グループ会社からの業務委託料やグループ成長支援料等をセグメント利益の調整額に収益として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間より、「ITコンサルティング事業」と「パッケージ&サービス事業」を1つのセグメントに集約し、セグメント名称を「ITコンサルティング&サービス事業」に変更しております。なお、前年同期比については、前第1四半期連結累計期間の数値を変更後の報告セグメントの区分及び測定方法に組み替えた上で比較を行っています。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,761,815	8,292,721
受取手形及び売掛金	4,242,997	5,354,866
有価証券	1,800	1,800
商品及び製品	796,354	833,535
仕掛品	59,435	140,712
繰延税金資産	197,714	328,521
未収入金	1,549,740	1,577,636
その他	554,818	1,153,320
貸倒引当金	△5,022	△5,007
流動資産合計	19,159,655	17,678,106
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	855,840	1,060,001
減価償却累計額	△674,904	△828,618
建物及び構築物（純額）	180,935	231,383
土地	5,430	5,430
その他	1,840,179	1,991,656
減価償却累計額	△1,618,314	△1,732,136
その他（純額）	221,864	259,519
有形固定資産合計	408,230	496,333
無形固定資産		
のれん	350,312	1,706,792
ソフトウェア	333,201	559,026
その他	18,855	18,449
無形固定資産合計	702,369	2,284,267
投資その他の資産		
投資有価証券	1,409,923	1,749,412
敷金及び保証金	1,168,231	1,310,788
繰延税金資産	191,330	165,066
その他	89,011	110,145
貸倒引当金	△64,950	△62,322
投資その他の資産合計	2,793,545	3,273,090
固定資産合計	3,904,145	6,053,691
資産合計	23,063,800	23,731,798

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	866,932	902,128
1年内返済予定の長期借入金	-	6,000
未払金	795,562	787,693
未払法人税等	883,527	398,625
賞与引当金	197,318	715,309
品質保証引当金	90,593	70,934
プロジェクト損失引当金	1,863	8,800
資産除去債務	35,763	1,949
その他	1,586,389	1,821,803
流動負債合計	4,457,951	4,713,244
固定負債		
長期借入金	1,000,000	1,014,500
資産除去債務	259,509	290,631
その他	15,097	14,594
固定負債合計	1,274,607	1,319,725
負債合計	5,732,558	6,032,969
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,421,815	1,421,815
資本剰余金	2,507,763	2,507,763
利益剰余金	14,802,799	14,856,551
自己株式	△1,499,494	△1,499,494
株主資本合計	17,232,883	17,286,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63,691	65,482
繰延ヘッジ損益	402	△1,020
為替換算調整勘定	5,798	10,498
その他の包括利益累計額合計	69,892	74,959
非支配株主持分	28,466	337,233
純資産合計	17,331,242	17,698,828
負債純資産合計	23,063,800	23,731,798

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成28年1月1日 至平成28年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成29年1月1日 至平成29年3月31日）
売上高	8,597,363	8,715,408
売上原価	5,195,064	5,253,667
売上総利益	3,402,299	3,461,741
販売費及び一般管理費		
役員報酬	96,564	109,292
給料及び賞与	1,006,294	949,795
研修費	19,437	25,243
研究開発費	53,163	91,764
減価償却費	18,364	21,720
採用費	70,616	90,960
その他	986,245	1,180,424
販売費及び一般管理費合計	2,250,686	2,469,201
営業利益	1,151,612	992,540
営業外収益		
受取利息	1,137	350
受取配当金	698	575
持分法による投資利益	38,892	36,203
その他	4,984	2,730
営業外収益合計	45,713	39,859
営業外費用		
支払利息	1,874	1,780
為替差損	27,454	14,494
営業外費用合計	29,328	16,274
経常利益	1,167,996	1,016,124
特別損失		
関係会社株式売却損	808	-
持分変動損失	1,270	-
特別損失合計	2,078	-
税金等調整前四半期純利益	1,165,917	1,016,124
法人税等	443,819	391,018
四半期純利益	722,098	625,106
（内訳）		
親会社株主に帰属する四半期純利益	726,416	612,566
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△4,317	12,540
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,072	4,702
繰延ヘッジ損益	-	△1,097
為替換算調整勘定	27,187	4,785
持分法適用会社に対する持分相当額	73	△3,292
その他の包括利益合計	14,188	5,097
四半期包括利益	736,287	630,204
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	737,806	617,632
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,519	12,571

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（税金費用の計算方法の変更）

税金費用については、従来、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、年度決算と同様の方法にて計算する方法に変更しております。これは、当第1四半期連結会計期間より、当社を連結納税親会社とした連結納税制度を適用したことを契機に、四半期連結累計期間に対応する税金費用をより正確に反映させることを目的として行ったものです。

なお、この変更による影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

（追加情報）

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

（連結納税制度の適用）

当社及び一部の国内連結子会社は、当第1四半期連結会計期間から当社を連結納税親会社とした連結納税制度を適用しております。



（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自平成28年1月1日 至平成28年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	I Tコンサル ティング &サービス 事業	ニューメ ディア&ウ ェブサー ビス事 業	企業活 性化事 業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	6,345,855	1,068,279	1,183,229	8,597,363	—	8,597,363	—	8,597,363
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	49,090	10	2,091	51,192	—	51,192	△51,192	—
計	6,394,946	1,068,289	1,185,321	8,648,556	—	8,648,556	△51,192	8,597,363
セグメント利益又 は損失(△)	1,190,497	△88,479	15,282	1,117,300	△7,428	1,109,872	41,740	1,151,612

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去及び持株会社の収益並びに費用の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成29年1月1日 至平成29年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	I Tコンサル ティング &サービス 事業	ニューメ ディア&ウ ェブサー ビス事 業	計				
売上高							
(1)外部顧客への 売上高	7,432,986	1,282,422	8,715,408	—	8,715,408	—	8,715,408
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	49,255	3,482	52,738	—	52,738	△52,738	—
計	7,482,242	1,285,905	8,768,147	—	8,768,147	△52,738	8,715,408
セグメント利益又 は損失(△)	1,088,312	△108,202	980,110	△23,992	956,118	36,422	992,540

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去及び持株会社の収益並びに費用の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

（報告セグメントの変更等）

- ① 平成28年4月1日付で持株会社体制への移行により組織体制を整備したため、前第2四半期連結会計期間より、従来「I Tコンサルティング事業」に含めていたグループ運営に係る費用をセグメント利益の調整額に費用として計上する方法に変更し、各グループ会社からの業務委託料やグループ成長支援料等をセグメント利益の調整額に収益として計上する方法に変更しております。

また、当第1四半期連結会計期間より、株式会社ワイ・ディ・シーを連結子会社としたことを契機として、前期に導入した持株会社制のメリットを生かし、IT関連の事業子会社間の連携を強化するために、管理体制を見直したことから、従来の「ITコンサルティング事業」と「パッケージ&サービス事業」を1つのセグメントに集約し、セグメント名称を「ITコンサルティング&サービス事業」に変更しております。

これに伴い、従来の方法によった場合に比べて、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益が、「ITコンサルティング&サービス事業」で22,481千円、「ニューメディア&ウェブサービス事業」で8,762千円それぞれ減少し、「調整額」で31,243千円増加しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分及び測定方法に基づき作成したものを開示しております。

- ② 当社グループは、平成28年9月7日付けで「企業活性化事業」を構成しておりました株式会社魚栄商店の全株式を売却したことにより、当第1四半期連結累計期間より、「企業活性化事業」を報告セグメントより除外しております。

### 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「ITコンサルティング&サービス事業」セグメントにおいて、株式会社ワイ・ディ・シーの株式を取得したことにより、同社を連結子会社としました。当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結会計期間末においては878,054千円であります。

「ニューメディア&ウェブサービス事業」セグメントにおいて、マッチアラム株式会社の株式を取得したことにより、同社を連結子会社としました。当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結会計期間末においては545,754千円であります。

3. 補足情報

受注の状況

（単位：千円）

区分	前第1四半期連結累計期間 （自平成28年1月1日 至平成28年3月31日）		当第1四半期連結累計期間 （自平成29年1月1日 至平成29年3月31日）	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ITコンサルティング&サービス事業	5,302,313	7,033,794	8,265,770	10,764,747
ニューメディア&ウェブサービス事業	166,491	108,951	214,805	179,937
合計	5,468,805	7,142,746	8,480,575	10,944,684

（注）受注高には為替レート変動に伴う金額調整分を含めております。